

県指定 天然記念物

暁嵐の滝岩上植物群落



中生代四万十帯のうち番匠帯(主に砂岩)に属する岩石の直立する岸壁に、ヒトツバ、イワカンスゲ、タマシダをはじめマルバマンネングサ、マツバラ、イワヒバ、ケイビラン、セキコク等の岩上植物が群生を作り、中央部を流れる瀧とあいまって優れた自然環境を構成している。県南地方の海岸部に稀なケイビランやセキコクなどの群生のほか、岩上植物を代表する多くの植物相を有し、この地方に特徴的なウバメガシ林を含むこの一帯は、学術的に価値ある地域といえる。